

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A635A/J	Rev.	第1版
題名	SH7763 RMII インタフェース使用上の注意事項について		情報分類	技術情報	
適用製品	R5S77630Y266BGV R5S77631Y266BGV R5S77632Y266BGV	対象ロット等 全ロット	関連資料	SH7763 ハードウェアマニュアル (RJ09B0260-0100)	

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より弊社半導体製品に格段のご愛顧を賜り深謝申し上げます。さて、SH7763 RMII インタフェース使用上の仕様制限についてご連絡いたします。大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のうえご使用くださいますようお願い申し上げます。

敬具

— 記 —

SH7763 のギガビットイーサネットコントローラ(GETHER)は、GMII/MII/RMII の各インタフェース回路を内蔵しており、本回路を介して PHY-LSI と接続可能です。インタフェースタイミングについては、ハードウェアマニュアルの『23.5 PHY-LSI との接続』を参照下さい。

このうち、受信系 RMII インタフェース回路は、受信フレーム先頭の Preamble を前提としていますが、市販の PHY-LSI には Preamble を付加しないものがあります。SH7763 をこれらと接続した場合、受信フレームを検出できず、結果、当該フレームをロスすることがあります。

本制限事項につきましてはマスク修正により対策を行います。日程については別途連絡致します。

以上